



福岡市議会議員(南区)川上ようへい市政報告

ようへいのよか街通信 Vol.8

発行責任者
川上 ようへい
〒811-1346
福岡市南区老司1丁目7番3号 大和ビル
TEL.092-565-5828
FAX.092-565-3382
<http://www.k-yohei.com/>

Q 学校プール開放事業について

本市では長年続けられているプール開放事業であるが、毎年のように重大事故が発生しており、また熱中症対策などの課題も出てきている。来年度以降の実施については、安全確保の観点から留意するとともに、学校保護者、PTAや教育委員会との連携をこれまで以上に強化していく必要がある。子どもたちが楽しみにしているプール開放を得ないと考えるためには、障がい者の安全を担保するたためにも、登下校時を含めたブルール開放の明確な判断基準を設ける必要があり、できないのであれば、大胆な見直しを考えるを得ないと考える。来年度以降の実施についてどのように考えられるか所見を尋ねる。

Q 障がい者スポーツの振興について

障がい者スポーツを通じて健康や体力の維持・増進を図るとともに、生活意欲・向上心をより高め、豊かな生活を過ごすためには、身近なところにスポーツと触れ合ふことができる環境が必要であると認識している。参加者の障がい特性に応じた介助や支援ができるようにスタッフやボランティアなど運営体制の充実を図ることとともに、個々の状況に対応するための配慮や工夫に努めていく。

Q 市民局長

プール開放事業については、熱中症予防を初め、児童生徒及び監視員の健康管理やプール開放中の安全管理が非常に重要であると認識している。来年度以降の実施については、安全確保を第一に、学校の意向及び気象状況などを十分考慮しながら事業のあり方も含めて検討していく。

A 市民局長

真のバリアフリーの社会の実現につながる。障がい者それぞれの特性を理解した上で、実情に沿った介助・支援が出来る大会運営を行うべきと考える。障がい者スポーツを活性化し普及促進していくためには、できるよう、これまで以上に障がい者の十分な配慮と心配りを忘れてはならない。今後、障がい者が生き生きとスポーツを楽しみ充実した生活を送ることができるよう、これまで以上に障がい者のニーズへのきめ細やかな対応と十分な支援と配慮に努め、さらなる障がい者スポーツの振興に取り組むよう要望してお。



2018年 3月26日
2018年10月10日

Q 保健福祉局長

障がい者スポーツを通じて健康や体力の維持・増進を図るとともに、生活意欲・向上心をより高め、豊かな生活を過ごすためには、身近なところにスポーツと触れ合ふことができる環境が必要であると認識している。参加者の障がい特性に応じた介助や支援ができるようにスタッフやボランティアなど運営体制の充実を図ることとともに、個々の状況に対応するための配慮や工夫に努めていく。

A 保健福祉局長

参考にといった理由などにより、何の効果の検証も行われないまま、いきなりメスが入れられた。これまで、青少年の健全育成や本市の部活動並びにスポーツを衰退させ、指導の質の低下など、子どもたちに不利益を及ぼすおそれがあるだけでなく、大きな事故につながりかねないと心配している。部活動補助指導者への説明や議会での議論が十分ではない状況において、拙速であると言わざるを得ない。30年度の部活動補助指導者については、従前どおり日額3,800円の制度で実施できるよう見直すべきと考えるが、所見を尋ねる。



A 教育長

安全で専門的な技術指導によって生徒の技術が向上すると同時に、競技経験のない教員に同時に、競技経験のない教員にとつても負担が軽減されるなど、中学校の部活動の充実に大きく貢献するものと認識している。このたびの議会における質疑を通して、長きにわたる部活動補助指導者の自己献身的な熱意や貢献、また今後の重要性などを改めて認識した。今後議会からの意見・指摘を真摯に受け取るために、考えられる対応をしていきたい。

A 教育長

参考にといった理由などにより、何の効果の検証も行われないまま、いきなりメスが入れられた。これまで、青少年の健全育成や本市の部活動並びにスポーツを衰退させ、指導の質の低下など、子どもたちに不利益を及ぼすおそれがあるだけでなく、大きな事故につながりかねないと心配している。部活動補助指導者への説明や議会での議論が十分ではない状況において、拙速であると言わざるを得ない。30年度の部活動補助指導者については、従前どおり日額3,800円の制度で実施できるよう見直すべきと考えるが、所見を尋ねる。



A 教育長

参考にといった理由などにより、何の効果の検証も行われないまま、いきなりメスが入れられた。これまで、青少年の健全育成や本市の部活動並びにスポーツを衰退させ、指導の質の低下など、子どもたちに不利益を及ぼすおそれがあるだけでなく、大きな事故につながりかねないと心配している。部活動補助指導者への説明や議会での議論が十分ではない状況において、拙速であると言わざるを得ない。30年度の部活動補助指導者については、従前どおり日額3,800円の制度で実施できるよう見直すべきと考えるが、所見を尋ねる。

川上陽平プロフィール



株式会社

川上

陽平

プロ

フィ

ール

川上

陽平

市政活動

合同陳情会

各校区の代表の方と共に市に対し毎年陳情を行っています

老司、鶴田、弥永西、柏原3丁目



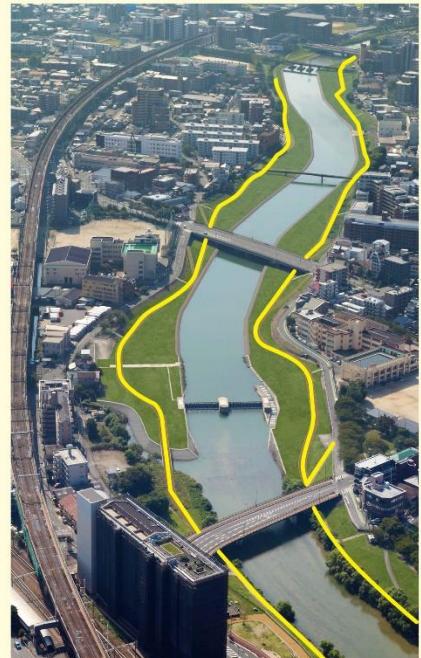
塩原、野多目



私達地域の思いが実現しました

那珂川遊歩道整備完成予想図

2017年10月より着工した、那珂川遊歩道及び河畔公園の整備は完成に向けて着々と進行しております。塩原の番托井堰から老司、弥永西まで総延長7km(左右岸14km)を地域の皆様が自然の景色を楽しみながら、ウォーキングやジョギングなどを楽しんで頂ける様1日も早い完成を目指します。



現況(老松橋付近)



完成予想図(老松橋付近)



現況(塩原番托井堰付近)



完成予想図(塩原番托井堰付近)



那珂川遊歩道完成予想図(老司・弥永西～塩原)

視察



2016年12月ミャンマー連邦共和国ヤンゴン市と姉妹都市を締結しました(ヤンゴン市内孤児院にて)



第4委員会委員長としての挨拶(新潟・札幌視察)



博多祇園山笠



博多どんたく港まつり

福岡市動物園施設 完成記念式典



川上ようへい後援会 事務所開き

平成31年2月4日(月)、福岡市南区老司にて後援会事務所開きを行いました。

会場には地元から多くの支援者が訪れ、熱い激励の言葉を賜りました。



川上ようへい後援会会長
九州旅客鉄道株式会社
特別参与 佐々木健一様



環境大臣衆議院議員
原田義昭夫人



衆議院議員
鬼木誠夫夫人



福岡県議会議員
加地邦雄様



福岡県議会議員
稲口明様



町づくり老司協議会会长
吉田康雄様



鶴田校区自治協議会会长
曾田政義様



弥永西校区自治協議会会长
原賀重男様



野多目校区自治協議会会长
出崎修三様



三宅校区自治協議会会长
山口英則様



塩原校区自治連合会会长
村上忠道様



柏原3丁目内会会会长
前野文雄様



南区消防団三宅分団副分団長
中村義和様



すみれ会会长
井上二三乃様



老松橋にて(家族と)

特技

- 剣道(練士六段)
- 福岡如水館の大将として
- 全国大会春夏連覇
- 福岡大学附属大濠高校では
インターハイ団体優勝
- 福岡大学剣道部監督

- 第4委員会委員長
(主管:住宅都市局・交通局・消防局)
- 自由民主党福岡市議会総務会長
- 交通安全対策特別委員会運営理事
- 文化スポーツ振興推進協議会委員
- 福岡市開発審査会委員
- 福岡県理容生活衛生同業組合
南福岡支部顧問
- 福岡市歯科医師連盟推薦議員
- 福岡市幼稚園連盟振興議員
- 福岡市地方料飲組合連合会顧問
- 福岡市南消防団三宅分団所属

現在の主な活動・役職

- 昭和52年福岡市南区老司に生まれる
- みやけ保育園卒園
- 老司小学校、老司中学校卒業
- 福岡大学経済学部経済学科卒業
- 株九電工入社(平成14年～平成30年)
- 平成23年福岡市議会議員初当選
- 平成27年福岡市議会議員2期目当選
- 福岡市南区野多目レーベルビルズに在住
- 妻と娘3人(中学生・小学生・保育園児)

川上陽平プロフィール